

# 「木育(もくいく)」とは?

豊かな森林と木材に恵まれた北海道生まれの言葉です。  
それは、子どもをはじめとするすべての人が  
木を身近に使っていくことを通じて  
人と、木や森とのかかわりを主体的に考えられる  
豊かな心を育むことです。

木とふれあい、  
木に学び、  
木と生きる。

## 「木育」は つながりのキーワード

- 身近な木や木のモノから  
「人と森のつながり」を考える
- 家庭や学校、地域の中から  
「木と森のつながり」を見つけ  
新しいつながりをつくる
- みんなが取り組んでみたくなる  
木育の活動を通じて  
「人と人とのつながり」を生み出す

私たちの周りでは一枚の紙から家具や建物にいたるまで  
木から生まれたものがたくさん使われています。  
でも、材料となった木やその木が生きていた森を  
想像できる人はどれだけいるのでしょうか?  
木育は木とのかかわりを通して、私たちも自然の一部であり  
多くの生命と共存しながら生きていることを実感し  
未来につなげていく取り組みです。

## 「木育」のめざすもの

### ●五感とひびきあう感性

木と五感でふれあい、手づくり、考える経験をおして  
人や自然に対する「思いやり」と「やさしさ」を育みます。

### ●共感できる心

身近な人と木で遊び、木に学び、モノをつくる体験を通じ  
て楽しさや喜びを共感し、地域や社会、産業への関心につなげます。

### ●地域の個性を生かした木の文化

地域の森や木の良さを見直し、木が身近にある北海道な  
らではの暮らしや文化を提案します。

### ●人と自然が共存できる社会

循環利用が可能な資源である木の可能性や、森や木に携  
わる仕事の素晴らしさを伝え、持続可能な未来へ向けた  
社会をめざします。

## 「木育」をささえる木と森

- 木はさまざまな形で、家庭や地域、  
社会経済に大きな恩恵をもたらします。
- 森は水源涵養、二酸化炭素の吸収など  
環境に不可欠な機能を発揮します。

木とふれあい、  
木に学び、  
木と生きる。

「木育」は平成16年度、道と道民による  
「木育推進プロジェクトチーム」において、  
検討された言葉です。

### ●北海道

水産林務部森林環境局森林活用課  
電話: 011-204-5515 (直通)

[北海道の木育ホームページ]  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/mokuiku/>

[メールマガジン「わくわく! 木育(もくいく)通信」購読手続]  
<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine>

### ●木育ファミリー

木育ファミリーは木育推進プロジェクトのメンバーが中心となり  
2005年4月に発足した民間の組織です。  
各分野と協力して木育をすすめる取り組みをおこなっています。

E-mail: [family@mokuiku.net](mailto:family@mokuiku.net)

[木育ファミリーのホームページ]  
<http://www.mokuiku.net>



Mokuiku Family